

取組事例の紹介

1 取組の主要テーマ

◇仕事と生活が両立でき、仕事の達成感や満足感を感じながら働き続けられる職場づくりを目指す

2 医療機関の属性

病院名.....医療法人葛会 アイビークリニック.....

所在地.....ひたちなか市笹野町 1-3-1.....

病床数.....55床（一般病棟31床、医療療養病棟24床）.....

入院基本料.....一般病棟10：1、医療療養病棟20：1.....

職員数.....62名.....

3 取組課題

- ◇働きがいの向上に関する課題
- ◇職員の健康支援に関する課題
- ◇働きやすさ確保のための環境整備（ソフト・ハード）に関する課題
- ◇働きがいの向上に関する課題

4 取組内容

◇看護補助者の配置◇短時間勤務の導入◇他の医療機関との連携◇薬剤師の病棟配置◇職員のメンタルヘルス対策・ハラスメント対策◇子育て中、介護中の職員への配慮（夜勤・残業の免除、休暇制度の充実など）◇職場復帰支援◇ワークライフバランスに取り組む組織風土・体制作り（長時間労働の抑制、年次有給休暇の取得促進の取組を含む）

5 取組のきっかけ、取組前の問題点

◇患者層の看護介護度の重度化や出産・育児及び結婚適齢期職員が全体の1/3となり、全体的に慢性的疲労状態であった。インデックス調査から、①健康状態に不安を感じている者が多く（41.4%）②休日出勤の不公平感を抱いている者も多い（37.9%）しかし③病床稼働率（66%）を上げることによる安定した運営④施設修繕を進め、明るい職場は病院のイメージアップに繋がると、病院の経営についても、職員は真剣に考えていることが判明した。

6 取組の体制・中心人物

◇看護部長を中心として、看護部・総務部・事務部・薬剤師・リハ・地域連携・短時間正規雇用・非常勤の11名で体制整備（ワークショップ運営については、上司・部下の情報を取りやすい立場の看護主任をリーダーとして取り組んだ）。

7 取組の概要

◇健康対策

腰痛予防体操を取り入れ他職種合同で実施。腰痛に悩む6割の職員から4割と改善した。また、ストレスケアの研修を実施し、全ての健康状態で非常に健康・まあ健康が7割強となり成果がみられた。

◇休日労働の不平等感

非常勤及び夜勤専従者を採用することにより、満足度が5割に改善した。

◇労働時間・負担軽減

ノー残業ダイの導入により、気兼ねなく帰れるが4割増え6割に達した。多様な勤務形態、非常勤職員採用により、希望する職員の2～5日連休が確保しやすくなり年次有給休暇取得率も7割強に増えた。

◇能力開発

表彰制度により日々の業務意欲向上に繋がっている。院内研修を2～3回に分割実施し受講率が増えた。

研究推進、近隣施設の認定看護師の連携協力により、業務の価値や満足、業務改善に繋がり、今の勤務先にできるだけ長く勤めたい職員が2割から4割強に増え成果がみられた。

◇その他

くるみん認定（H26）、ハーモニー功労賞（H27）を受け励みになっている。

8 実施後の成果や見えてきた課題

◇看護部だけではなく病院全体として取り組んだことから、各部門での問題点を共有する事ができ、風通しの良い職場環境が構築された反面、今後の自分のあり方や施設からの期待を含め、成長していくための教育・支援体制の検討が必要である。